

オープン・スペース・テクノロジー& グラフィック・ファシリテーションで 地域教育を考える2日間

第15回

全国大会

発表募集

地域共創とコミュニケーション

日時

2018. 3.10 土 11 日

場所

大手前大学 さくら夙川キャンパス
(兵庫県西宮市御茶家所町6-42)

発表申込締切 2018年 1 月20日

発表原稿締切 2018年 2 月 3 日

参加費 1,000円

(ただし本学会学生会員は無料)

大会論文誌3,000円 懇親会4,000円(任意)

情報コミュニケーション学会

全国大会ホームページ

<http://www.cis.gr.jp/zenkoku.html#zenkoku15>



主催 情報コミュニケーション学会
共催 大手前大学
後援 兵庫県教育委員会/西宮市教育委員会/次世代大学教育研究会
学習分析学会/地域活性学会関西支部/
兵庫県中学校技術・家庭科研究会/NPO法人コミュニティリンク



オープン・スペース・テクノロジー&グラフィック・ファシリテーションで 地域教育を考える2日間

情報コミュニケーション学会では、情報コミュニケーションに関心のある小学校・中学校・高等学校・大学の教員が中心となり、情報交換・交流の場としての役割を果たし、実践的な研究を通じてよりよい教育をおこなうための活動を行っております。

この全国大会では、「地域共創とコミュニケーション」をテーマとし、特に地域とともに学びを深める教育活動に重点を置いたプログラムを用意し、参加者同士で議論を深めていただきます。また、本大会での新たな取り組みとして、すべての研究発表と講演にグラフィック・ファシリテーションを取り入れた場の共有を実現し、参加者による議論の活性化を促します。

この全国大会は会員だけでなく広く公開された大会になっております。地域のみなさまを始め、小学校・中学校・高等学校・大学の先生方、大学生および企業のみなさまのご参加をお待ちしております。

第1日 3月10日(土)

午前 オープニングセッション
一般研究発表Ⅰ

午後 招待講演

「視覚的対話が生み出す理解と参加 ービジュアルファシリテーションの実践を通してー」

講演者 東海大学 教養学部芸術学科
デザイン学課程専任講師 富田 誠 氏

総会

一般研究発表Ⅱ

情報交流会



富田 誠 氏

武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒業。
早稲田大学大学院国際情報通信研究科
修了。IT&デザイン系のスタートアップ創業、
早稲田大学政治学研究科助手などを経て、
現職。早稲田大学ジャーナリズムコース
非常勤講師を始め、企業や公益法人の
アドバイザーなど。専門は視覚化。近年は
参加型デザインや当事者デザインに力を
入れて取り組んでいる。

第2日 3月11日(日)

午前 一般研究発表Ⅲ
午後 基調講演

「正科外活動の学びの効果(仮称)」

講演者 明治大学 法学部 教授
阪井 和男 氏

対話型ワークショップ

～オープン・スペース・テクノロジー&
グラフィック・ファシリテーションで考える～

「地域と共に学びを深める教育活動」

ファシリテーター 明治大学 法学部 教授
阪井 和男 氏



阪井 和男 氏

1952年和歌山生まれ。1977年東京理科大学理学部物理学学科卒業、1985年博士課程退学。ソフトハウスに勤務し、1987年理学博士取得。サイエンスライターを経て1990年明治大学法学部専任講師。1998年から教授。明治大学サービス創新研究所所長。ドラッカー学会理事等。著書、論文も多数。